



校種・教科別ICT活用事例一覧表 (小学校・国語)

(小学校学習指導要領(H29告示)解説国語編を基に作成)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
話し言葉と書き言葉			<p>p79 ウ (前略) …ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くこと。</p> <p>表現・制作</p> <p>文書作成ソフトなどを活用し、キーボードでローマ字入力により作文を書く。</p>		<p>p117 イ 話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。</p> <p>意見整理</p> <p>プレゼンテーションで表示する書き言葉と読み原稿の話し言葉の特徴を入力し合い、共通点や相違点などについて分類してまとめる。</p>	
語彙			<p>p81 オ 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。</p> <p>調査活動 表現・制作</p> <p>文書作成ソフトなどを活用し、語句を分類する表を作り、新たな語句が出てくるたびに入力し、語彙辞典を作る。</p>			
音読、朗読			<p>p84 フ 文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。</p> <p>個に応じた学習</p> <p>自分の音読や朗読の様子を録音や録画して振り返ることで、表現の工夫を見直す。</p>		<p>p123 ケ 文章を音読したり朗読したりすること。</p>	
伝統的な言語文化言葉の由来や変化			<p>p89 イ 長い間使われてきたことわざや慣用語、故事成語などの意味を知り、使うこと。</p> <p>表現・制作</p> <p>プレゼンテーションソフトを活用し、写真や文章、イラスト、音、アニメーションなどを用いて、ことわざなどを説明する。</p>		<p>p127 ア 親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。</p> <p>調査活動</p> <p>自分の音読を録音や録画し、再生して視聴することで、心地よい響きやリズムを味わう。</p>	
			<p>p90 ウ 漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解すること。</p> <p>思考を深める学習 表現・制作</p> <p>プログラミング教材などを活用して、へんやつくりの部品を画面上で組み合わせて様々な漢字を作るゲームを制作する。</p>			
A 話すこと・聞くこと	<p>p59 (1) ウ 伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。</p> <p>個に応じた学習</p> <p>自分のスピーチの様子を録音や録画して振り返ることで、表現の工夫を見直す。</p>		<p>p96 (1) ウ 話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。</p> <p>表現・制作</p> <p>プレゼンテーションソフトを活用し、自分の考えが伝わるような資料を制作する。</p>		<p>p134 (1) ウ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</p> <p>表現・制作</p> <p>プレゼンテーションソフトを活用し、自分の考えが伝わるような資料を制作する。</p>	
	<p>話し合いの進め方の検討、考えの形成、共有 (話し合うこと)</p>		<p>p98 (1) オ 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめること。</p> <p>意見整理</p> <p>意見を入力し合い、共通点や相違点などについて分類してまとめる。</p> <p>発表や話し合い</p> <p>録画した話し合いの様子を再生して振り返り、司会者、提案者、参加者などが、それぞれの役割を理解して話題に沿って話し合っているかなどについて話し合う。</p>		<p>p136 (1) オ 互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。</p>	
B 書くこと	<p>p64 (1) ア 経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>表現・制作</p> <p>プレゼンテーションソフトなどを活用し、絵や写真などを用いてまとめ、発表する。</p>		<p>p101 (1) ア 相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>調査活動</p> <p>インターネットを活用して設定した話題や題材に関連する情報を検索する。</p>		<p>p140 (1) ア 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>表現・制作</p> <p>プレゼンテーションソフトなどを活用し、新聞やリーフレットにまとめる。</p>	
	<p>題材の収集、情報の収集、内容の検討</p>		<p>p104 (1) エ 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えること。</p> <p>調査活動</p> <p>辞書のアプリケーションソフトを活用し、自分が伝えたいことを端的に表現する言葉を探したり、推敲する際により適切な言葉を選んだりする。</p> <p>思考を深める学習</p> <p>文書作成ソフトなどを活用して文章を入力し、段落ごと入れ替えたり、漢字の間違いを検索することによって、文章を推敲する。</p>		<p>p143 (1) オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。</p>	
			<p>推敲</p>			

C 読むこと	共有	<p>p73 (1) カ 文章を読んで感じたことや分かったことを共有すること。</p> <p>意見整理</p> <p>全員の感想や意見が一覧で表示されることで、互いの意見や感想を確認し合い、情報を共有する。</p>	<p>p112 (1) カ 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。</p>	<p>p150 (1) カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。</p>
	言語活動例	<p>p75 (2) ウ 学校図書館などを利用し、図鑑や科学的なことについて書いた本などを読み、分かったことなどを説明する活動。</p> <p>調査活動 発表や話し合い</p> <p>気になったページを撮影し、表示しながら分かったことを説明する。</p>		
障害のある児童への配慮		<p>p160 文章を目で追いながら音読することが困難な場合には、自分がどこを読むのかが分かるように教科書の文を指等で押さえながら読むよう促すこと、行間を空けるために拡大コピーをしたものを用意すること、語のまとまりや区切りが分かるように分ち書きされたものを用意すること、読む部分だけが見える自動具（スリット等）を活用することなどの配慮をする。</p> <p>個に応じた学習</p> <p>画面上の音読する文章の書体や大きさ、色などの表示を工夫し、児童がどこを読むのかが分かるようにする。</p>		
		<p>p160 声を出して発表することに困難がある場合や、人前で話すことへの不安を抱いている場合には、紙やホワイトボードに書いたものを提示したり、ICT機器を活用して発表したりするなど、多様な表現方法が選択できるように工夫し、自分の考えを表すことに対する自信がもてるような配慮をする。</p> <p>個に応じた学習 発表や話し合い</p> <p>児童が自分の声を録音したり、自分の考えを入力して提示したりするなど、多様な表現方法を選択できるようにする。</p>		



校種・教科別ICT活用事例一覧表 (小学校・社会)

(小学校学習指導要領(H29告示)解説社会編を基に作成)

	3年	4年	5年	6年
人々の環境と生活	<p>p34 (1) 身近な地域や市区町村の様子について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。…(後略)</p> <p>調査活動</p> <p>インターネットやアプリケーションソフトなどを活用して調べる。</p> <p>表現・制作</p> <p>プレゼンテーションソフトと白地図のデータなどを活用して、調べたことを写真資料やグラフなどを用いてまとめる。</p>	<p>p51 (1) 都道府県の様子について…(後略)</p> <p>p66 (5) 県内の特色ある地域の様子について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。…(後略)</p>		
	現代社会の仕組みや働きと人々の生活	<p>p37 (2) 地域に見られる生産や販売の仕事について…(後略)</p> <p>p41 (3) 地域の安全を守る働きについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。…(後略)</p> <p>調査活動</p> <p>インターネットやアプリケーションソフトなどを活用して調べる。</p> <p>表現・制作</p> <p>プレゼンテーションソフトを活用して、調べたことを写真資料やグラフなどを用いてまとめる。</p>	<p>p57 (2) 人々の健康や生活環境を支える事業について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。…(後略)</p> <p>意見整理</p> <p>節電や節水、ゴミの減量などについて、自分たちができることを入力し、分類して整理する。</p>	<p>p77 (2) 我が国の農業や水産業における食料生産について…(後略)</p> <p>p82 (3) 我が国の工業生産について…(後略)</p> <p>p87 (4) 我が国の産業と情報との関わりについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。…(後略)</p> <p>調査活動</p> <p>インターネットやアプリケーションソフトなどを活用して調べる。</p> <p>表現・制作</p> <p>プレゼンテーションソフトを活用して、調べたことを写真資料やグラフなどを用いてまとめる。</p>
歴史と人々の生活			<p>p44 (4) 市の様子の移り変わりについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。…(後略)</p> <p>調査活動 表現・制作</p> <p>聞き取り調査を撮影したものや、インターネットで調べたりしたものを、プレゼンテーションソフトを活用してまとめる。</p>	<p>p58 (3) 自然災害から人々を守る活動について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。…(後略)</p>
				<p>p110 (ア) 狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)による統一の様子を手掛かりに、むらからくにへと変化したことを理解すること。その際、神話・伝承を手掛かりに、国の形成に関する考え方などに関心をもつこと。</p> <p>学校の壁を越えた学習</p> <p>調査活動</p> <p>遠隔授業を行い、地域の博物館や資料館などの学芸員から貝塚や集落跡などの遺跡、土器などの遺物について話を聞いたり、インターネットで調べたりする。</p>
				<p>p115 (オ) 京都の室町に幕府が置かれた頃の代表的な建造物や絵画を手掛かりに、今日の生活文化につながる室町文化が生まれたことを理解すること。</p> <p>p116 (カ) キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を手掛かりに、戦国の世が統一されたことを理解すること。</p> <p>意見整理 表現・制作</p> <p>金閣や銀閣などの建造物や、織田信長と豊臣秀吉の働きなどを比較し、プレゼンテーションソフトを活用して、写真や年表を用いながらまとめる。</p>
				<p>p110～p123 (ア) 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるときにも、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること。</p> <p>意見整理</p> <p>天皇の国づくりや幕府の政治の仕組み、戦争が与えた国民生活への影響などといった内容について気付いたことを入力し、分類してまとめる。</p>

				<p>p128 (ア) 外国人の生活の様子などに着目して、日本の文化や習慣との違いを捉え、国際交流の果たす役割を考え、表現すること。</p> <p>学校の壁を越えた学習</p> <p>遠隔授業を行い、他国の人々との交流を通して、日本の文化や習慣との違いを捉える。</p>
				<p>p128 (イ) 地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際連合の働きや我が国の国際協力の様子を捉え、国際社会において我が国が果たしている役割を考え、表現すること。</p> <p>意見整理</p> <p>国際社会における我が国の役割についての全員の考察が一覧で表示されることで、多くの考えに触れる。</p>
障害のある児童への配慮	<p>p139 地図等の資料から必要な情報を見付け出したり、読み取ったりすることが困難な場合には、読み取りやすくするために、地図等の情報を拡大したり、見る範囲を限定したりして、掲載されている情報を精選し、視点を明確にするなどの配慮をする。</p> <p>個に応じた学習</p> <p>児童が見やすいように、教師が画面上の地図等の資料を拡大したり、見る範囲を限定したりする。</p>			
	<p>p139 社会的事象に興味・関心がない場合には、その社会的事象の意味を理解しやすくするため、社会の営みと身近な生活が繋がっていることを実感できるよう、特別活動などとの関連付けなどを通して、具体的な体験や作業などを取り入れ、学習の順序を分かりやすく説明し、安心して学習できるよう配慮する。</p> <p>調査活動 個に応じた学習</p> <p>児童が活動している様子を撮影し、具体的な体験や作業を行う際に撮影した写真を活用することで、どの生活とつながりがあるのか関連付けやすくする。</p>			



校種・教科別ICT活用事例一覧表 (小学校・算数)

(小学校学習指導要領(H29告示)解説算数編を基に作成)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
A 数と計算			乗法 p144 イ(ア) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりすること。	除法 p189 イ(ア) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりすること。	分数の加法、減法 p246 イ(ア) 分数の意味や表現に着目し、計算の仕方を考えること。	分数の乗法、除法 p288 イ(ア) 数の意味と表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算の仕方を多面的に捉え考えること。
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 発表や話し合い 意見整理 </div> <p>問題解決の過程やその結果を図や式で表現し、表示して加筆しながら発表する。発表画面を保存し、共有して複数の発表内容を画面上で動かしながら解き別別に分類する。</p>					
B 図形				平面図形の面積 p210 (ア) 面積の単位や図形を構成する要素に着目し、図形の面積の求め方を考えるとともに、面積の単位とこれまでに学習した単位との関係性を考察すること。	平面図形の性質 p252 (ア) 図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり、図形の性質を見いだし、その性質を筋道を立てて考え説明したりすること。	対称な図形 p293 (ア) (前略)…図形の性質を見いだしたりするとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直したり日常生活に生かしたりすること。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 個に応じた学習 L字型、凹字型などの図形を画面に表示し、補助線の位置を変えるなど試行錯誤を重ねながら、面積の求め方を考える。 </div>				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 思考を深める学習 プログラミング教材を活用して図形を描き、その図形を動かして他の図形と重ねたりして、図形の性質について考える。 </div>	
C 変化と関係(1～3年)				伴って変わる二つの数量 p215 イ(ア) 伴って変わる二つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察すること。	平面図形の性質 p256 イ(ア) 図形を構成する要素などに着目して、基本図形の面積の求め方を見いだすとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ確かな表現に高め、公式として導くこと。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 表現・制作 発表や話し合い 二つの数量の関係にある規則性をどのように見つけたか、プレゼンテーションソフトなどを活用して、図や表、式で表現し、表示して発表する。 </div>				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 表現・制作 発表や話し合い 基本図形の面積の公式をどのように導いたかプレゼンテーションソフトでまとめ、発表する。 </div>	
D データの利用	絵や図を用いた数量の表現 p94 ア(ア) もの個数について、簡単な絵や図などに表したり、それらを読み取ったりすること。	簡単な表やグラフ p126 (ア) データを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察すること。	表と棒グラフ p168 (ア) データを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察し、見いだしたことを表現すること。	データの分類整理 p222 (ア) 目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について考察すること。	円グラフや棒グラフ p273 (ア) 目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。	データの考察 p306 (ア) 目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察すること。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 思考を深める学習 ものの絵を画面上で拡大・縮小したり、動かして並び替えたりすることで数えやすくする。 </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 表現・制作 表計算ソフトなどを活用して、データを入力して表やグラフを作成し、プレゼンテーションソフトを活用して、考察とともにまとめる。 </div>			
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 思考を深める学習 表計算ソフトなどを活用して、様々な値を入力し、グラフを変化させることでグラフの特徴について調べる。 </div>			

p327

文章を読み取り、数量の関係を式を用いて表すことが難しい場合、児童が数量の関係をイメージできるように、児童の経験に基づいた場面や興味ある題材を取り上げたり、場面を具体物を用いて動作化させたり、解決に必要な情報に注目できるよう文章を一部分ごとに示したり、図式化したりすることなどの工夫を行う。

P328

空間図形のもつ性質を理解することが難しい場合、空間における直線や平面の位置関係をイメージできるように、立体模型で特徴のある部分を触らせるなどしながら、言葉でその特徴を説明したり、見取図や展開図と見比べて位置関係を把握したりするなどの工夫を行う。

思考を深める学習

個に応じた学習

教師がプレゼンテーションソフトなどで児童生徒の興味ある題材を取り上げたり、シミュレーションソフトを活用して立体や図形を児童に動かせたりすることで、数量の関係や空間図形の特徴をイメージさせる。

p328

データを目的に応じてグラフに表すことが難しい場合、目的に応じたグラフの表し方があることを理解するために、同じデータについて折れ線グラフの縦軸の幅を変えたグラフに表したり、同じデータを棒グラフや折れ線グラフ、帯グラフなど違うグラフに表したりして見比べることを通して、よりよい表し方に気付くことができるようにする。

表現・制作

個に応じた学習

表計算ソフトなどを活用して、データを入力して表やグラフを作成させ、考察させる。

思考を深める学習

個に応じた学習

作成した表に様々な値を入力し、グラフを変化させることでグラフの特徴を分かりやすくする。



校種・教科別ICT活用事例一覧表(小学校・理科)

(小学校学習指導要領(H29告示)解説理科編を基に作成)

	3年	4年	5年	6年
A 物質・エネルギー	<p>風とゴムの力の動き p32 イ 風とゴムの力で物が動く様子について…(後略)</p> <p>光と音の性質 p34 イ 光を当てたときの明るさや暖かさの様子、音を出したときの震え方の様子について…(後略)</p> <p>磁石の性質 p36 イ 磁石を身の回りの物に近付けたときの様子について…(後略)</p> <p>電気の通り道 p37 イ 乾電池と豆電球などのつなぎ方と乾電池につないだ物の様子について追究する中で、差異点や共通点を基に、電気の回路についての問題を見だし、表現すること。</p> <p>調査活動 表現・制作</p>	<p>空気と水の性質 p47 イ 空気と水の性質について追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、空気と水の体積や圧し返す力の変化と圧す力との関係について…(後略)</p> <p>金属、水、空気と温度 p49 イ (前略)…金属、水及び空気の温度を変化させたときの体積や状態の変化、熱の伝わり方について…(後略)</p> <p>電流の働き p50 イ (前略)…電流の大きさや向きと乾電池につないだ物の様子との関係について根拠のある予想や仮説を発想し、表現すること。</p>	<p>物の溶け方 p63 イ 物の溶け方について追究する中で、物の溶け方の規則性について…(後略)</p> <p>振り子の運動 p65 イ (前略)…振り子が1往復する時間に関係する条件について…(後略)</p> <p>電流がつくる磁力 p66 イ (前略)…電流がつくる磁力の強さに関係する条件についての予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現すること。</p>	<p>燃焼の仕組み p77 イ 燃焼の仕組みについて追究する中で、物が燃えたときの空気の変化について…(後略)</p> <p>水溶液の性質 p78 イ (前略)…溶けているものによる性質や働きの違いについて…(後略)</p> <p>この規則性 p80 イ (前略)…力を加える位置や力の大きさとこの働きとの関係について…(後略)</p> <p>電気の利用 p82 イ (前略)…電気の量と働きとの関係、発電や蓄電、電気の変換について、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。</p>
	<p>実験過程を写真や動画で記録し、実験結果をプレゼンテーションソフトなど活用して、デジタルノートやデジタルレポートとしてまとめる。</p>			
B 生命・地球	<p>身の回りの生物 p39 イ 身の回りの生物の様子について追究する中で、差異点や共通点を基に、身の回りの生物と環境との関わり、昆虫や植物の成長のきまりや体のつくりについての問題を見だし、表現すること。</p> <p>調査活動</p> <p>身の回りの昆虫や植物を撮影し、その写真を見ながら細部を観察する。</p>	<p>人の体のつくりと運動 p52 イ 人や他の動物について追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、人や他の動物の骨や筋肉のつくりと働きについて、根拠のある予想や仮説を発想し、表現すること。</p> <p>調査活動</p> <p>思考を深める学習</p> <p>人の体のつくりについて、アプリケーションソフトなどを活用して骨や筋肉の動きを調べる。</p>	<p>植物の発芽、成長、結実 p68 イ 植物の育ち方について追究する中で、植物の発芽、成長及び結実とそれに関わる条件についての予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現すること。</p> <p>調査活動</p> <p>植物の成長の様子を文章や写真で記録して蓄積し、それを見直し成長の過程を振り返る。</p>	<p>人の体のつくりと動き p84 イ 人や他の動物の体のつくりと働きについて追究する中で、体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。</p> <p>調査活動</p> <p>思考を深める学習</p> <p>人の体のつくりについて、アプリケーションソフトなどを活用して呼吸・消化・排出・循環の動きを調べる。</p>
	<p>太陽と地面の様子 p42 イ 日なたと日陰の様子について追究する中で、差異点や共通点を基に、太陽と地面の様子との関係についての問題を見だし、表現すること。</p> <p>思考を深める学習</p>	<p>月と星 p59 イ 月や星の特徴について追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、月や星の位置の変化と時間の経過との関係について、根拠のある予想や仮説を発想し、表現すること。</p>	<p>天気の変化 p73 イ 天気の変化の仕方について追究する中で、天気の変化の仕方と雲の量や動きとの関係についての予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現すること。</p>	<p>土地のつくりと変化 p90 ア(ウ) 土地は、火山の噴火や地震によって変化すること。</p> <p>調査活動</p> <p>インターネットを活用して、火山の噴火の様子や大きな地震の様子を調べる。</p>
	<p>動画やシミュレーションソフトを活用して、太陽の位置の変化や月と星、太陽などについて調べたり、雲の量や動きと天気の変化について調べたりする。</p> <p>調査活動</p> <p>インターネットを活用して、より広い範囲の雲の動きを調べ、数日後の天気を予想する。</p>			
配障害のある児童への配慮事項	<p>p97 実験を行う活動において、実験の手順や方法を理解することが困難であったり、見通しがもてなかつたりして、学習活動に参加することが難しい場合には、学習の見通しがもてるよう、実験の目的を明示したり、実験の手順や方法を視覚的に表したプリント等を掲示したり、配付したりするなどの配慮が考えられる。</p> <p>個に応じた学習</p> <p>実験の目的や手順、方法を写真や動画で見せ、学習の見通しをもたせる。</p>			
	<p>p97 自然の事物・現象を観察する活動において、時間をかけて観察することが難しい場合には、観察するポイントを示したり、ICT教材を活用したりするなどの配慮が考えられる。</p> <p>調査活動 個に応じた学習</p> <p>自然の事物・現象を写真や動画等で記録させ、自分のペースで観察できるようにする。</p>			



校種・教科別ICT活用事例一覧表 (小学校・生活)

(小学校学習指導要領(H29告示)解説生活編を基に作成)

1・2年

学校、生活、家庭及び地域の内容

p29 (1) 学校生活に関わる活動を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々などについて考えることができ、学校での生活は様々な人や施設と関わっていることが分かり、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全な登下校をしたりしようとする。

調査活動 発表や話し合い

学校の施設や通学路、学校生活を支えている人々の様子を撮影し、表示しながら考えたことを発表する。

p31 (2) 家庭生活に関わる活動を通して、家庭における家族のことや自分でできることなどについて考えることができ、家庭での生活は互いに支え合っていることが分かり、自分の役割を積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けて生活したりしようとする。

調査活動 家庭学習 発表や話し合い

家庭での生活を撮影し、その写真を表示しながら自分でできることについて発表する。

p33 (3) 地域に関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えることができ、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることが分かり、それらに親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりしようとする。

調査活動

地域の場所を撮影したり、そこで生活している人々にインタビューしている様子を撮影したりして身近な地域について調べる。

身近な人々、社会及び自然と関わる活動の内容

p38 (5) 身近な自然を観察したり、季節や地域の行事に関わったりするなどの活動を通して、それらの違いや特徴を見付けることができ、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることや気付くとともに、それらを取り入れ自分の生活を楽しくしようとする。

調査活動 表現・制作

四季を感じることでできる風景を撮影し、プレゼンテーションソフトなどを活用して、写真を用いて季節についてまとめる。

調査活動 思考を深める学習

インターネットを活用して、野外で見付けた植物や生物を調べたり、アプリケーションソフトを活用して詳しい構造について調べたりする。

p43 (7) 動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生き物への親しみをもち、大切にしようとする。

調査活動

動物や植物の変化や成長の様子を文章や写真で記録して蓄積し、それを見直し成長の過程を振り返る。

p46 (8) 自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりすることができ、身近な人々と関わることのよさや楽しさが分かるとともに、進んで触れ合い交流しようとする。

学校の壁を越えた学習

遠隔授業を行い、自分たちの生活や地域の出来事を教室外の人と画面を通して伝え合う。

自分自身に関わる生活の内容

p49 (9) 自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分のことや支えてくれた人々について考えることができ、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かるとともに、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとする。

調査活動

できるようになったことを中心に文章や写真で記録して蓄積し、それを見直し自分自身の生活や成長を振り返る。



校種・教科別ICT活用事例一覧表 (小学校・音楽)

(小学校学習指導要領(H29告示)解説音楽編を基に作成)

		1年	2年	3年	4年	5年	6年
A 表現	(1) 歌唱の活動	p31 ア 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつこと。 調査活動	p59 ア 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつこと。	p88 ア 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつこと。	それぞれの歌の中でどこが一番盛り上がる部分なのか、意見を入力し合い、共通点や相違点について分類してまとめる。		
		p33 ウ 思いに合った表現をするために必要な…(中略)…技能を身に付けること。 個に応じた学習	p61 ウ 思いや意図に合った表現をするために必要な…(中略)…技能を身に付けること。	p90 ウ 思いや意図に合った表現をするために必要な…(中略)…技能を身に付けること。	自分の歌声を録画して振り返ったり、範唱の動画と比較したりすることで客観的に自分の課題を見付ける。 他人や他グループの録画した歌声を再生しながら歌の練習を行う。		
		p37 ア 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつこと。 個に応じた学習	p65 ア 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつこと。	p94 ア 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつこと。	自分の演奏を録画して振り返ったり、模範の動画と比較したりすることで客観的に自分の課題を見付ける。 思考を深める学習 演奏できるアプリケーションソフトなどを活用し、打楽器、和楽器、諸外国に伝わる様々な楽器に慣れ親しむ。		
	(3) 音楽づくりの活動	p43 ア 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら…(中略)…できるようにすること。 思考を深める学習 表現・制作 発表や話し合い	p71 ア 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら…(中略)…できるようにすること。	p101 ア 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら…(中略)…できるようにすること。	演奏できるアプリケーションソフトなどを活用し、その場で様々な音を選んだりつなげたりして表現して発表する。 学校の壁を越えた学習 表現・制作 遠隔授業を行い、遠隔地や海外の学校、学校外の音楽家等と音楽を通して交流し、共同で音楽作品等を制作する。		
		p50 イ 曲想と音楽の構造との関わりについて気付くこと。 意見整理	p79 イ 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付くこと。	p108 イ 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解すること。	(1) 鑑賞の活動 演奏している場面を見て、感じ取ったことや気付いたことを入力し、分類してまとめる。 個に応じた学習 鑑賞曲の特徴的な部分やもう一度聴きたい部分を繰り返し聴いて鑑賞する。 表現・制作 発表や話し合い 自分の聴いた曲で印象に残った部分を切り取ってプレゼンテーションソフトなどを活用して編集し、感想とともに発表する。 調査活動 インターネットを活用して、鑑賞の活動で扱う曲や楽器などについて情報収集する。		
	障害のある児童への配慮	p122 音楽を形づくっている要素(リズム、速度、旋律、強弱、反復等)の聴き取りが難しい場合は、要素に着目しやすくなるよう、音楽に合わせて一緒に拍を打ったり体を動かしたりするなどして、要素の表れ方を視覚化、動作化するなどの配慮をする。なお、動作化する際は、決められた動きのパターンを習得するような活動にならないよう留意する。 個に応じた学習	シミュレーションソフトを活用し、リズム、速度、旋律、強弱、反復等の要素の表れ方を視覚化できるようにする。				
p122 多くの声部が並列している楽譜など、情報量が多く、児童がどこに注目したらよいか混乱しやすい場合は、拡大楽譜などを用いて声部を色分けしたり、リズムや旋律を部分的に取り出してカードにしたりするなど、視覚的に情報を整理するなどの配慮をする。 個に応じた学習 思考を深める学習		色分けされた画面上の楽譜の声部やリズム、旋律を拡大して見せることで、視覚的に情報を理解できるようにする。					



校種・教科別ICT活用事例一覧表 (小学校・図画工作)

(小学校学習指導要領(H29告示)解説図画工作編を基に作成)

		1年	2年	3年	4年	5年	6年
A 表現	p41 イ 絵や立体，工作に表す活動を通して，感じたこと，想像したこと，見たいことを見付けることや，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えること。			p64 イ 絵や立体，工作に表す活動を通して，感じたこと，想像したこと，見たことから，表したいことを見付けることや，表したいことや用途などを考え，形や色，材料などを生かしながら，どのように表すかについて考えること。		p87 イ 絵や立体，工作に表す活動を通して，感じたこと，想像したこと，見たこと，伝えたいことから，表したいことを見付けることや，形や色，材料の特徴，構成の美しさなどの感じ，用途などを考えながら，どのように主題を表すかについて考えること。	
		思考を深める学習					
		作品を制作するにあたり，プレゼンテーションソフトなどを活用して色やデザインの組み合わせをシミュレーションする。					
		調査活動	表現・制作				
		撮影した写真を使って作品を制作する。					
	p44 ア 造形遊びをする活動を通して，身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れるとともに，並べたり，つないだり，積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくること。			p67 ア 造形遊びをする活動を通して，材料や用具を適切に扱うとともに，前学年までの材料や用具についての経験を生かし，組み合わせたり，切ってつないだり，形を変えたりするなどして，手や体全体を十分に働かせ，活動を工夫してつくること。		p90 ア 造形遊びをする活動を通して，活動に応じて材料や用具を活用するとともに，前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり，方法などを組み合わせたりするなどして，活動を工夫してつくること。	
	個に応じた学習						
	用具の使い方について説明している模範映像の確認したい部分を再生し，用具の正しい使い方を覚える。						
	調査活動						
	制作の過程を画像や映像などで記録し，自分たちの活動を振り返り，他でも生かすようにする。						
B 鑑賞	p50 ア 身の回りの作品などを鑑賞する活動を通して，自分たちの作品や身近な材料などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げること。			p73 ア 身近にある作品などを鑑賞する活動を通して，自分たちの作品や身近な美術作品，製作の過程などの造形的なよさや面白さ，表したいこと，いろいろな表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げること。		p96 ア 親しみのある作品などを鑑賞する活動を通して，自分たちの作品，我が国や諸外国の親しみのある美術作品，生活の中の造形などの造形的なよさや美しさ，表現の意図や特徴，表し方の変化などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を深めること。	
	意見整理						
	自分たちの作品や美術作品について，感じたことや思ったことを入力し合う。それが一覧で表示されることで多くの考えに触れ，共通点や相違点などについて分類してまとめる。						
	調査活動						
インターネットを活用して，作品に関する情報を調べる。							
慮児障 のに童害 事つへの 項のあ て配る	p111 形や色などの特徴を捉えることや，自分のイメージをもつことが難しい場合は，形や色などに気付くことや自分のイメージをもつことのきっかけを得られるように，自分や友人の感じたことや考えたことを言葉にする場を設定するなどの配慮をする。						
	個に応じた学習						
意見整理							
自分たちの作品や美術作品について，感じたことや思ったことを入力し合い，共通点や相違点などについて分類してまとめる。							



校種・教科別ICT活用事例一覧表 (小学校・家庭)

(小学校学習指導要領(H29告示)解説家庭編を基に作成)

5・6年

(2) 調理の基礎

p42 イ おいしく食べるために調理計画を考え、調理の仕方を工夫すること。

調査活動

インターネットを活用して調理手順を調べる。

個に応じた学習

調理手順を示した模範映像の確認したい部分を再生し、調理を行う。

調査活動

表現・制作

発表や話し合い

工夫して調理したことをプレゼンテーションソフトなどを活用して、文字や図、撮影した調理の様子などを用いてまとめ、発表し合う。

家庭学習

授業で行った材料の切り方を録画し、家庭でその動画を活用しながら復習する。

(3) 栄養を考えた食事

p46 イ 1食分の献立について栄養のバランスを考え、工夫すること。

表現・制作

発表や話し合い

デジタル教材やプレゼンテーションソフトなどを活用し、栄養のバランスを考えた1食分の献立を工夫し、発表する。

思考を深める学習

アプリケーションソフトなどを活用し、食品を入れ替えることによって変化する栄養素の量をシミュレーションしながら、献立を考える。

調査活動

家庭学習

家庭での食事を撮影し、その写真を活用して栄養のバランスについて考える。

B 衣食住の生活

(4) 衣服の着用と手入れ

p51 イ 日常着の快適な着方や手入れの仕方を考え、工夫すること。

個に応じた学習

ボタン付けの手順を示した模範映像の確認したい部分を再生し、裁縫を行う。

表現・制作

発表や話し合い

プレゼンテーションソフトなどを活用して、日常着の快適な着方や手入れの仕方についての課題を解決するために実践したことをまとめ、発表する。

(5) 生活を豊かにするための布を用いた製作

p56 イ 生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫すること。

調査活動

インターネットを活用して製作したいものの作り方を調べる。

個に応じた学習

手縫いやミシン縫いの手順を示した模範映像の確認したい部分を再生し、裁縫を行う。

調査活動

表現・制作

発表や話し合い

工夫して製作したことをプレゼンテーションソフトなどを活用して、文字や図、撮影した製作物などを用いてまとめ、発表し合い、気付いた点を話し合う。

家庭学習

授業で行ったミシンの糸のかけ方を録画し、家庭でその動画を活用しながら復習する。

(6) 快適な住まい方

p62 イ 季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方を考え、適切な住まい方を工夫すること。

調査活動

インターネットを活用して、自然を生かした住まい方などについて調べる。

調査活動

家庭学習

表現・制作

家庭での清掃を撮影し、洗剤や清掃道具によって汚れの落ち方がどのように違うか、プレゼンテーションソフトなどを活用して、文字や図表、グラフにまとめる。

思考を深める学習

温度を測定するアプリケーションソフトなどを活用して、身の回りの温度を数値化し、温かさや涼しさについて考える。

C 消費生活・環境

(1) 買い物や金銭の使い方

p68 イ 購入に必要な情報を活用し、身近な物の選び方、買い方を考え、工夫すること。

調査活動

家庭学習

表現・制作

家庭にある食品等に付けられた表示やマークなどを撮影し、プレゼンテーションソフトなどを活用して、計画的に購入するために家庭で工夫していることをまとめる。

(2) 配慮した生活環境

p69 ア 自分の生活と身近な環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解すること。

意見整理

調理実習における材料や水、電気、ガスなどの使い方を振り返り、無駄のない使い方ができていたかどうか気付いたことを入力し、見直す必要がある点などを分類してまとめる。



校種・教科別ICT活用事例一覧表（小学校・体育）

(小学校学習指導要領(H29告示)解説体育編を基に作成)						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
A 体づくり運動系	p43 体をほぐしたり多様な動きをつくり出す遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。 個に応じた学習		p77 自己の課題を見付け、その解決のための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。		p121 自己の体の状態や体力に応じて、運動の行い方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。	
	自分の運動を録画して振り返ったり、模範の動画と比較したりすることで客観的に自分の課題を見付ける。					
	調査活動 表現・制作 発表や話し合い					
	体の動きを高めるために工夫した運動を、プレゼンテーションソフトなどを活用して文字や図、運動している様子を撮影したものをを用いてまとめ、発表する。					
B 機械運動系	p49 器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。 個に応じた学習		p85 自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。		p129 自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。	
	自分の運動を録画して振り返ったり、模範の動画と比較したりすることで客観的に自分の課題を見付ける。					
	調査活動 表現・制作 発表や話し合い					
	つまづいていた技や演技のこつやわかったことを、プレゼンテーションソフトなどを活用して文字や図、練習している様子を撮影したものをを用いてまとめ、発表する。					
C 陸上運動系	p52 走ったり跳んだりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。 個に応じた学習		p89 自己の能力に適した課題を見付け、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。		p133 自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。	
	自分の運動を録画して振り返ったり、模範の動画と比較したりすることで客観的に自分の課題を見付ける。					
	調査活動 表現・制作 発表や話し合い					
	記録へ挑戦するために考えたことを、プレゼンテーションソフトなどを活用して文字や図、練習している様子を撮影したものをを用いてまとめ、発表する。					
D 水泳運動系	p56 水の中を移動したり、もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。 個に応じた学習		p94 自己の能力に適した課題を見付け、水の中での動きを身に付けるための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。		p138 自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。	
	自分の泳ぎを録画して振り返ったり、模範の動画と比較したりすることで客観的に自分の課題を見付ける。					
	調査活動 表現・制作 発表や話し合い					
	記録へ挑戦するために考えたことを、プレゼンテーションソフトなどを活用して文字や図、練習している様子を撮影したものをを用いてまとめ、発表する。					
E ボール運動系	p99 簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えること。 個に応じた学習		p99 規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えること。		p143 ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりするとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。	
	自分の動き方を録画して振り返ったり、模範の動画と比較したりすることで客観的に自分の課題を見付ける。					
	調査活動 表現・制作 発表や話し合い					
	自チームや相手チームのよさについて、プレゼンテーションソフトなどを活用して文字や図、練習やゲームの様子を撮影したものをを用いてまとめ、発表する。					
F 表現運動系	p64 身近な題材の特徴を捉えて踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする簡単な踊り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。 個に応じた学習		p104 自己の能力に適した課題を見付け、題材やリズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。		p149 自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表・交流の仕方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。	
	自分の踊りを録画して振り返ったり、模範の動画と比較したりすることで客観的に自分の課題を見付ける。					
	調査活動 表現・制作 発表や話し合い					
	踊りを仕上げるために工夫した点を、プレゼンテーションソフトなどを活用して文字や図、練習の様子を撮影したものをを用いてまとめ、発表する。					
慮児障のに童害事つへの項いのあて配る	p165 複雑な動きをしたり、バランスを取ったりすることに困難がある場合には、極度の不器用さや動きを組み立てることへの苦しさがあることが考えられることから、動きを細分化して指導したり、適切に補助をしながら行ったりするなどの配慮をする。 個に応じた学習 児童の運動を録画し、それを見せて振り返らせたり、模範の動画と比較させたりすることで課題を見付けやすくする。					



校種・教科別ICT活用事例一覧表 (小学校・外国語活動・外国語)

(小学校学習指導要領(H29告示)解説外国語活動・外国語編を基に作成)

		3・4年 (外国語活動)	5・6年 (外国語)
に英語に関する特 徴事項等	p26 イ 日本と外国の言語や文化について理解すること。 学校の壁を越えた学習 調査活動 遠隔授業を行い、外国人と会話をしたり、インターネットで外国の文化を調べたりする。		
	聞くこと	p29 (ア) 身近で簡単な事柄に関する短い話を聞いておおよその内容が分かったりする活動。 個に応じた学習 聞き取れなかった部分を再生して聞き取り直す。	p101 (ア) 自分のことや学校生活など、身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞いて、それらを表すイラストや写真などと結び付ける活動。 p102 (イ) 日付や時刻、値段などを表す表現など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取る活動。 p102 (ウ) 友達や家族、学校生活など、身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現で話される短い会話や説明を、イラストや写真などを参考にしながら聞いて、必要な情報を得る活動。
「やり取り」	p32 (ア) 知り合いと簡単な挨拶を交わしたり、感謝や簡単な指示、依頼をして、それらに応じたりする活動。 学校の壁を越えた学習 遠隔授業を行い、他学級の友達や教師と会話のやり取りを行う。	p106 (ア) 初対面の人や知り合いと挨拶を交わしたり、相手に指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりする活動。 学校の壁を越えた学習 遠隔授業を行い、学校外の人と会話のやり取りを行う。	
話すこと「発表」	p33 (ア) 身の回りの物の数や形状などについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら話す活動。 p34 (イ) 自分の好き嫌いや、欲しい物などについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら話す活動。 p35 (ウ) 時刻や曜日、場所など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを話す活動。 調査活動 表現・制作 発表や話し合い プレゼンテーションソフトなどを利用してイラストや写真などを用いて話す内容をまとめ、発表する。	p108 (ア) 時刻や日時、場所など、日常生活に関する身近で簡単な事柄を話す活動。 p109 (イ) 簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の趣味や得意なことなどを含めた自己紹介をする活動。 p109 (ウ) 簡単な語句や基本的な表現を用いて、学校生活や地域に関することなど、身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを話す活動。 個に応じた学習 音声文字入力できるアプリケーションソフトを活用して、正しく発音できているか確認する。	
書くこと		p110 (ア) 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の大文字、小文字を書く活動。 個に応じた学習 デジタル教材などを利用して、大文字、小文字を書く練習をする。	
指導計画の 作成・配 慮事項	p45 エ 言語活動で扱う題材は、児童の興味・関心に合ったものとし、国語科や音楽科、図画工作科など、他教科等で児童が学習したことを活用したり、学校行事で扱う内容と関連付けたりするなどの工夫をすること。 個に応じた学習 表現・制作 発表や話し合い 絵本や国語の教科書の物語などを英語劇にし、自分の演技を撮影して見直し、発音などを改善しながら練習し発表する。	p125 オ 言語活動で扱う題材は、児童の興味・関心に合ったものとし、国語科や音楽科、図画工作科など、他教科等で児童が学習したことを活用したり、学校行事で扱う内容と関連付けたりするなどの工夫をすること。	